

# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年2月23日)

- 1 山陰DMO「山陰観光推進機構(仮称)」の設立について  
【観光戦略課】・・・1ページ
- 2 「プレミアム宿泊券とっとりで待っとるけん」の利用実績等  
について  
【観光戦略課】・・・4ページ
- 3 海外航空路線の拡充に向けた戦略会議について  
【観光戦略課】・・・6ページ
- 4 台湾からのチャーター便について  
【観光戦略課】・・・7ページ
- 5 アシアナ航空米子ソウル便就航15周年イベント及び  
今後の記念事業について  
【観光戦略課】・・・8ページ
- 6 アシアナ航空のチャーター便就航結果について  
【観光戦略課】・・・9ページ
- 7 「ありがとう、しげーさん～水木しげる先生を偲ぶ会～」  
の開催について  
【まんが王国官房】・・・10ページ
- 8 米子鬼太郎空港リニューアルお披露目式について  
【まんが王国官房】・・・11ページ
- 9 伯耆国「大山開山1300年祭」準備委員会の設立について  
【西部総合事務所】・・・12ページ

観光交流局



# 山陰DMO「山陰観光推進機構（仮称）」の設立について

平成28年2月23日

観光戦略課

鳥取県と島根県では、山陰エリアにおける観光ブランドの構築、データに基づくマーケティング、海外に向けた山陰の観光情報の発信など、官民連携して山陰の観光地域づくりを行う山陰DMO「山陰観光推進機構（仮称）」を4月に設立します。

この度、山陰DMOの参加団体及び会長・代表理事が内定しましたので、ご報告します。

## 1 山陰DMOの組織概要について

### (1) 参加団体 16団体

区分	参加団体
経済団体	中国経済連合会、株式会社山陰合同銀行、株式会社鳥取銀行
交通事業者	西日本旅客鉄道株式会社、全日本空輸株式会社、日本航空株式会社
旅行会社	株式会社JTB中国四国、株式会社近畿日本ツーリスト中国四国 株式会社日本旅行、株式会社農協観光
地元観光 団体	鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合、島根県旅館ホテル生活衛生同業組合 公益社団法人鳥取県観光連盟、公益社団法人島根県観光連盟
行政	鳥取県、島根県

※平成28年10月以降の法人化に向けて、観光関係事業者、経済団体、企業等幅広く参加団体企業等を募集する予定です。

### (2) 代表者等

#### ①会長（非常勤）

氏名：田川 博己（たがわ ひろみ） 68歳

株式会社ジェイティービー会長、一般社団法人日本旅行業協会会長

※2010年～ 鳥取県県政顧問

#### ②代表理事（常勤）

氏名：福井 善朗（ふくい よしろう） 58歳

神奈川県産業労働局観光部観光資源担当課長（特定任期付職員）（元近畿日本ツーリスト部長）

※2005年～2008年 島根県観光戦略会議委員、島根県観光戦略アドバイザー。

#### ③顧問 鳥取県知事 平井伸治、島根県知事 溝口善兵衛

### (3) 事務局体制

10名程度

<派遣元団体>

企業：中国経済連合会、株式会社山陰合同銀行、西日本旅客鉄道株式会社

株式会社JTB中国四国、株式会社日本旅行

株式会社近畿日本ツーリスト中国四国（調整中）

自治体：鳥取県2名、島根県2名

### (4) 事務所

鳥取県米子市 イオン米子駅前店内（検討中）

## 2. 山陰DMOが取り組む事業の概要について

### (1) 事業内容

#### ①「山陰ブランド」の確立

- ・関係者の合意により、世界に通用する「山陰ブランド」のコンセプトを確立し、定着を図ります。
- ・海外の旅行会社やメディア等に対するワンストップ窓口の機能を整備します。  
※ 海外プロモーション、海外からの取材対応等、海外事業者の一元的な窓口

#### ②インバウンド戦略の策定

- ・外国人観光客の動向調査や海外市場の現状分析など客観的データに基づくマーケティングを行い、関係者の合意形成の下、インバウンド戦略を策定します。

<主なターゲットとする地域>

韓国、台湾、中国、香港、タイ（東南アジア）、欧米

#### ③海外向けプロモーション

- ・旅行会社・メディア招請や海外旅行博への出展、海外テレビ番組の放映などのプロモーションやHPなどによる山陰の情報発信を行います。

#### ④国内向けプロモーション

- ・観光情報説明会の開催や旅行商品の造成支援などによる観光誘客を行います。

#### ⑤受入環境整備

- ・研修会の開催や山陰地域限定特例通訳案内士の養成研修などにより、人材の育成を行います。

### (2) 予算額 169,000千円

- ・鳥取・島根両県負担金 84,500千円を平成27年度補正予算・平成28年度当初予算案に計上。(財源として、地方創生加速化交付金130,000千円を申請中)。

### (3) 目標

山陰DMOが直接行う誘客活動に加え、両県の取り組みなどにより、次の目標達成を目指します。

山陰の外国人観光客宿泊者延べ数 H26年 8.7万人→H31年 16万人(80%増)

※ なお、今後山陰DMO独自のKPIを別途設定する予定です。

## 3. 今後のスケジュール

平成28年4月22日	設立(設立総会開催予定)
平成28年10月以降	一般社団法人として法人化予定

### <参考>

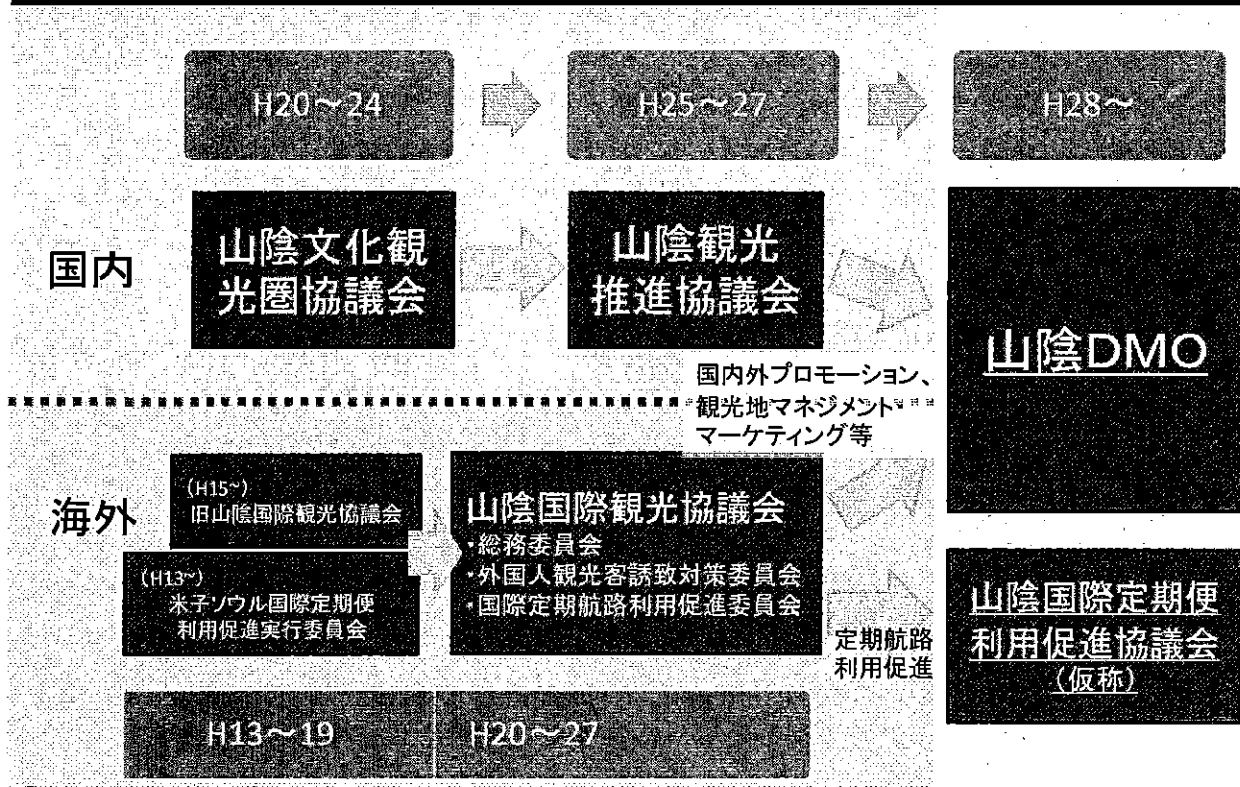
#### (1) 観光庁へのDMO登録申請について

観光庁が、日本版DMOの候補となり得る法人を「登録」する制度を平成27年12月より開始した。登録法人は、地方創生交付金の支援対象となるとともに、国の関係省庁連携支援チームで重点的に支援する。山陰DMOも「広域連携DMO」として、2月17日に、観光庁に申請した。

#### (2) 山陰観光推進協議会・山陰国際観光協議会の改組について

鳥取・島根両県の官民で組織された「山陰観光推進協議会」及び「山陰国際観光協議会」は、山陰DMOの設立に伴い、発展的解散を行う予定である。これまで両協議会において担ってきた事業については、山陰DMO及び新組織(山陰国際定期便利用促進協議会(仮称))に継承する予定である。

# 山陰両県で構成する 観光関連の協議会の推移



○山陰観光推進協議会（会長 島根県商工労働部長）

平成25年9月に設立。鳥取・島根両県が連携して、「山陰」の認知度向上や観光誘客の促進を図るため、「山陰文化観光圏整備事業」（平成20年度～24年度）の取組や、山陰デスティネーションキャンペーンの成果を継承し官民で構成した組織。

○山陰国際観光協議会（会長 鳥取県観光連盟会長）

平成15年2月に設立。山陰への外国人観光客の受入体制の整備、広報宣伝、国際定期便・チャーター便の利用促進等を行うことにより、国際観光の推進を図ることを目的として官民で構成した組織。

○山陰国際定期便利用促進協議会（仮称）

平成28年度に設立し、山陰国際観光協議会で実施していたアウトバウンド業務、定期便利用促進業務に関して業務移管を行う予定。

## 「プレミアム宿泊券 とっとりで待っとるけん」の利用実績等について

平成28年2月23日  
観光戦略課

宿泊観光客の増加を目的として4月1日に販売しましたプレミアム付き宿泊券「プレミアム宿泊券 とっとりで待っとるけん」（以下「宿泊券」という。）について、利用実績、アンケート集約結果及び経済分析等を以下のとおり報告します。

### 1 宿泊券の発行・利用の状況

- 発行枚数14,000枚に対し、13,290枚の利用があった。

区分	枚数	金額（額面）	備考
発行実績(A)	14,000枚	1億4,000万円	
利用実績(B)	13,290枚	1億3,290万円	利用率 94.9%(B/A) 延べ人泊数 11,997人泊

### 2 宿泊券の利用実績

- 全国42都道府県と広範囲で利用があり、特に関西エリアと中四国エリアの方の利用が多かった。（利用のなかった県は、青森県、岩手県、秋田県、宮城県及び鹿児島県の合計5県）  
なお、韓国の方からも20枚ご利用いただいた。
- 宿泊券の利用月では、8月2,771枚（20.9%）、5月2,436枚（18.3%）、9月1,833枚（13.8%）、7月1,829枚（13.8%）、10月1,786枚（13.4%）、6月1,557枚（11.7%）、4月1,078枚（8.1%）の順となった。
- 宿泊券が利用されている宿泊施設の地区別は、西部地区の宿泊施設7,077枚（53.2%）、中部地区の宿泊施設4,742枚（35.7%）、東部地区の宿泊施設1,471枚（11.1%）の順となった。

#### <居住エリア別利用枚数>

関西エリア：6,410枚（48.2%）、中国四国エリア：5,039枚（37.9%）  
関東エリア：865枚（6.5%）、東海・北陸エリア：742枚（5.6%）  
九州・沖縄エリア：195枚（1.5%）、韓国：20枚（0.2%）、北海道・東北エリア：19枚（0.1%）

#### <利用枚数上位10都府県>

①大阪府：3,202枚、②広島県：1,942枚、③兵庫県：1,887枚、④岡山県：1,417枚  
⑤鳥取県：1,089枚、⑥京都府：749枚、⑦愛知県：453枚、⑧東京都：427枚  
⑨島根県：321枚、⑩奈良県：267枚

### 3 宿泊券利用者アンケート調査結果

宿泊券利用者に対して宿泊施設においてアンケートを配布し、得られた回答を基に分析した。

- 宿泊券の利用目的（有効回答2,627件）  
家族旅行：70.3%（1,848件）、友人・知人：16.2%（425件）、出張など仕事：1.0%（25件）  
その他（イベント・大会、一人旅等）：9.6%（251件）、無回答：4.0%（106件）
- 利用人数上位5項目（有効回答2,627件）  
①2人：41.6%（1,093件）、②4人：13.1%（343件）、③3人：11.8%（310件）  
④6~10人：9.3%（245件）、⑤1人：5.4%（143件）、⑥5人：5.4%（143件）
- 訪問した観光地上位5箇所（有効回答2,627件）  
①鳥取砂丘：40.4%（1,062件）、②水木しげるロード：28.9%（759件）、③大山：28.3%（743件）  
④砂の美術館 22.8%（598件）、⑤倉吉白壁土蔵群・赤瓦：16.9%（445件）
- 宿泊券が無かった場合の旅行の実施有無（有効回答2,627件）  
実施した：55.0%（1,444件）、実施しなかった：39.7%（1,043件）、無回答：5.3%（140件）
- 宿泊券が無かった場合の鳥取県への旅行予定有無（有効回答1,444件）  
予定していた81.0%（1,169件）、他の地域を予定していた17.3%（250件）、無回答1.7%（25件）

#### 4 経済効果分析

宿泊券利用者アンケートの結果を基に、宿泊券により新たに生み出された消費喚起額(※)の試算を行った結果、1.60億円(プレミアム相当額(交付金充当)の2.4倍)となった。

※消費喚起額：もともと旅行の予定は無かったが、宿泊券があったから旅行した者(行先を鳥取県に変更した者を含む)が県内で消費した額(宿泊・土産・食事代等)

(参考)消費喚起額(1.60億円)を基に経済波及効果の産業連関分析(H17鳥取県産業連関表(36部門))を行った。

項目	経済波及効果				内容
	直接効果	第1次波及効果	第2次波及効果	合計	
経済波及効果 (生産誘発効果)	1.60億円	0.54億円	0.71億円	2.85億円	消費喚起額1.60億円の需要増により、県内の各産業部門への生産を誘発した効果を算出。

#### 5 宿泊券利用者・宿泊施設の主な意見

＜利用者の声(宿泊施設から聞き取り)＞

- ・祖父の誕生日の記念として、宿泊券を利用し、4世代で鳥取へ旅行に来た。
- ・宿泊券をきっかけに鳥取に初めて来た。山陰の食材が新鮮で非常においしかった。
- ・いつもより料理をグレードアップした。
- ・最初は鳥取に泊まるか迷っていたが、宿泊券があったので、鳥取へ泊まることを決めた。
- ・宿泊券を使って4月に泊まった。また秋にも宿泊する予定。

＜宿泊施設の声＞

- ・当初1泊予定であったが、宿泊券のおかげで1泊延長されたお客様があった。
- ・宿泊券を利用し、より高価な料理やグレードの良い部屋への宿泊に変更していただいた。

#### 【参考】宿泊券の概要

名称	プレミアム宿泊券 とっとりで待っとるけん
実施主体	鳥取県(具体的な運営業務は(株)JTB中国四国鳥取支店へ委託)
額面及び販売額	額面10,000円を5,000円で販売(プレミアム率:100%)
発行枚数及び発行総額	14,000枚(1億4,000万円)
販売場所	全国の手続きコンビニエンスストア(約49,000店舗) (セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルK・サンクス、ミニストップ)
利用可能となる施設	公募により登録した県内163宿泊施設(ホテル、旅館等)
利用制限	1泊につき、1人あたり2枚(額面20,000円)まで(連泊、複数利用可能)
利用期間	平成27年4月13日(月)チェックイン分～平成27年11月1日(日)チェックアウト分

# 海外航空路線の拡充に向けた戦略会議について

平成28年2月23日

観光戦略課

交通政策課

香港航空の就航等、県内両空港への国際航空路線の益々の拡充が見込まれる中、長期的かつ持続的な運航を確保するため、以下のとおり鳥取県知事をトップとする庁内チーム（海外航空路利用促進プロジェクトチーム）を発足する会議を開催しました。

## 1. 目的

国際定期路線の安定・継続及び国際チャーター便の運航促進に向け、様々な取組・課題への対策を切れ目なく実施していくための横断的な組織を発足し、まずは、香港定期路線の当面の安定運航に向け関係部局が連携して取り組んでいく。

## 2. 日時

平成28年2月10日（水）午後2時30分～午後3時30分

## 3. 場所

第4応接室（県庁本庁舎3階）

## 4. 出席者

知事（責任者）、副知事（事務局責任者）、統轄監（プロジェクトチーム長）、地域振興部長、市場開拓局長、観光交流局長、西部・中部総合事務所地域振興局長他

## 5. 内容

- ・香港航空の定期便が就航する岡山県と連携して周遊旅行コースの提案や商品造成を働きかける。
- ・山陰DMOをともに立ち上げる島根県とも連携を強化する。
- ・マカオ、中国本土、タイなど香港以遠からの乗り継ぎ誘致のためタイ国際旅行フェアなどでPRする。
- ・香港航空と連携して香港で人気のゲゲゲの鬼太郎を活用して、現地で路線をPRする。
- ・米子ソウル便はアジアナ航空が設立したLCCの動向注視と、4月の路線就航15周年記念キャンペーンによる一層の誘客を促進する。



# 台湾からのチャーター便について

平成 28 年 2 月 23 日

観 光 戦 略 課

2月、3月と連続して、台北（桃園空港）、台中（台中空港）と鳥取県を結ぶ相互チャーター便（4往復8便）が就航します。現時点での集客は、2月分はほぼ満席、3月分も9割近くと好調です。また、就航に合わせ、インバウンド到着便に対し、空港での横断幕掲出や着ぐるみによる歓迎対応を実施する予定としています。

## 1. 台北チャーター（相互チャーター）

### (1) チャーター便概要

区 分	内 容
日 時	2月26日（金） C I 7 5 8 4 台北発 05:40 発//09:10 米子着
	C I 7 5 8 5 米子発 10:10 発//12:10 台北着
	2月29日（月） C I 7 5 8 4 台北発 10:00 発//13:30 米子着
	C I 7 5 8 5 米子発 14:30 発//16:30 台北着
搭乗者数	[台湾側] 150名 [日本側] 集客中（2月15日時点）
主催旅行社	[台湾側] 5社（康福旅行社、東南旅行社、喜鴻旅行社、山富旅行社、汎桂旅行社） [日本側] 農協観光鳥取支店
コースの例	米子空港→鳥取県中部（白壁土蔵群・二十世紀梨記念館・青山剛昌ふるさと館）→鳥取県東部（鳥取砂丘・若桜町）→鳥取県西部（皆生温泉）→島根県→鳥取県西部（水木しげるロード）→米子空港 【鳥取2泊】
航空会社（機材）	チャイナエアライン（B737-800(155名乗り)）
就航区間	桃園空港～米子空港

※【コース変更予定】2/26 米子発のツアーコースに一部台南を含んでいるため、他のコースに集約して催行する予定

### (2) 歓迎対応

- ①日 時 2月26日（金） 9時30分～10時30分
- ②場 所 米子空港 国際線到着ロビー
- ③内 容 県職員・関係機関職員及び着ぐるみ（鬼太郎）が到着ロビーにて観光客を出迎える。

## 2. 台中チャーター（相互チャーター）

### (1) チャーター便概要

区 分	内 容
日 時	3月11日（金） A E 7 3 3 6 台中発 08:40 発//12:20 鳥取着
	A E 7 3 3 7 鳥取発 13:20 発//15:30 台中着
	3月14日（月） A E 7 3 3 6 台中発 13:40 発//17:20 鳥取着
	A E 7 3 3 7 鳥取発 19:40 発//21:50 台中着
搭乗者数	[台湾側] 90名 [日本側] 集客中（2月15日時点）
主催旅行社	[台湾側] JTB台湾 [日本側] JTB鳥取支店・農協観光鳥取支店
コースの例	鳥取県に2泊し県外も観光するコースの他、鳥取マラソンに参加（現時点で1名）するプランも販売中
航空会社（機材）	マンダリン航空（E190(102名乗り)）
就航区間	台中空港～鳥取空港

### (2) 歓迎対応

- ①日 時 3月11日（金） 12時40分～13時40分
- ②場 所 鳥取空港 国際線到着ロビー
- ③内 容 鳥取県東部を中心に活動する「空の駅女子会」と連携し、県職員・関係機関職員及び着ぐるみ（コナン）が到着ロビーにて観光客を出迎える。

### (3) その他

・本チャーター便で鳥取県日台親善協会の常田享詳会長他10名が訪台し、林佳龍 台中市長（別添：知事面談歴なし）を表敬するほか石岡区等を訪問する予定

※台中市は、三朝温泉と台中市内温泉との観光交流の推進に積極的であり、同市は、鳥取県に対し、将来的には観光交流協定を締結したい意向を示している。

## アジアナ航空米子ソウル便就航15周年イベント及び今後の記念事業について

平成28年2月23日  
観光戦略課

アジアナ航空米子ソウル便が就航15周年を迎えることを記念して、山陰国際観光協議会主催のイベントとして韓国で人気のミュージカル公演（中国地方で初の公演）を招へいします。さらに今後、記念セレモニーのほか、インバウンド・アウトバウンドともに15周年を記念したツアー造成など、関連事業を展開していきます。

### 1 15周年イベント「ファンタスティック」公演の概要

- (1) 日 時 平成28年2月28日（日）16時～17時30分（開場15時）
- (2) 会 場 米子市公会堂（米子市角盤町2丁目61番地）
- (3) 内 容 ①ノンバーバルミュージカル「ファンタスティック」公演（中国地方初上陸）  
②観客及びアジアナ山陰ファンクラブ新規加入者への記念品贈呈  
③韓国旅行商品紹介、韓国伝統文化体験（韓服試着）、韓国観光地パネル展示等
- (4) 備 考 ①入場無料（先着1,050名まで）  
※アジアナ山陰ファンクラブ限定で150名分の優先入場整理券を配布中  
②主催：山陰国際観光協議会（事務局：鳥取県）、韓国観光公社、アジアナ航空  
【FANTASTIC（ファンタスティック）】

韓国伝統楽器と現代音楽が融合したノンバーバル（台詞を使わず、歌やダンス中心の表現）公演。伝統打楽のビート、弦楽の美しい旋律、ポップ&ロックミュージック等が溶け合ったステージは圧巻で、韓国での通算公演数3,300回を記録。観客動員数120万人を突破している。



### 2 今後の就航15周年記念関連事業(予定)

- (1) 15周年記念セレモニー等  
4月3日（日）米子鬼太郎空港にて記念セレモニー実施  
※4月2日（土）関係者によるレセプション
- (2) アウトバウンドの取組：地元テレビ局アナウンサーと行く韓国ツアーの開催  
「中海テレビ放送の三浦健吾アナウンサーと行く！そぞろ歩き韓国世界遺産3日間」（3月13日（日）～15日（火）／定員30名）を開催。このツアーの様を同局番組「そぞろ歩き」で放映し、今後の米子ソウル便の利用促進につなげる。
- (3) インバウンドの取組：15周年記念ツアーの造成、各種メディアでの周知

## アジアナ航空のチャーター便就航結果について

平成28年2月23日

観光戦略課

韓国からの訪日旅行の需要が高まっている状況を受けて決定したロッテ観光株式会社による仁川空港～米子鬼太郎空港間のインバウンドチャーター便が予定通り運航されました。

旅行シーズンである旧正月に、定期便である米子ソウル便のお客様に加え、このチャーター便を利用して韓国から多くのお客様が本県を訪れ、温泉と食を楽しまれました。

### 1 チャーター便を運航することになった経緯

米子ソウル便を使った山陰旅行商品の売れ行きが好調であり、定期便座席以上の需要が見込まれた韓国・旧正月（2016年2月7日～10日）の時期において、いわば定期便の増便的な位置付けでロッテ観光とアジアナ航空が連携してチャーター便を運航させることとなった。

### 2 チャーター便の運航結果

#### (1) 運航スケジュール及び実績

期日	スケジュール	搭乗予定	実績
2月6日(土)	OZ 1643 仁川発 08:00//09:30米子着	韓国人150名	167名
	OZ 1633 米子発 10:30//12:10仁川着	回送(搭乗なし)	-
2月8日(月)	OZ 1643 仁川発 08:00//09:30米子着	韓国人150名	168名
	OZ 1633 米子発 10:30//12:10仁川着	韓国人150名	167名
2月10日(水)	OZ 1643 仁川発 13:20//14:50米子着	回送(搭乗なし)	-
	OZ 1633 米子発 15:50//17:30仁川着	韓国人150名	168名

(2) 主催旅行社 ロッテ観光株式会社

(3) 航空会社 アシアナ航空

(4) 就航区間 仁川空港～米子鬼太郎空港

(5) 就航機材 A321 (177名乗り)

### 3 ロッテ観光がチャーター向けに販売した旅行商品

#### (1) 販売旅行商品

「鳥取米子味覚旅行(温泉&味覚の旅)3日間

#### (2) 行程(例) (2泊3日/2泊とも県内泊または1泊県内・1泊島根)

【鳥取1泊・島根1泊ツアー】 (1日目) 米子鬼太郎空港→島根県(由志園・松江城・堀川遊覧)→(玉造温泉泊) (2日目) 水木しげるロード→日韓友好交流公園→白壁土蔵群・赤瓦→鳥取砂丘→(三朝温泉泊) (3日目) 米子鬼太郎空港発
【鳥取2泊ツアー】 (1日目) 米子鬼太郎空港→島根県(由志園・松江城・堀川遊覧)→(皆生温泉泊) (2日目) 島根県(出雲大社・足立美術館)→(大山泊) (3日目) 鳥取砂丘→日韓友好交流公園→白壁土蔵群・赤瓦→水木しげるロード→米子鬼太郎空港発

### 4 参加者のコメント

- ・旧正月連休に鳥取県の温泉でゆっくり過ごすことができ満足している。
- ・家族旅行で来たが、おいしい食事や雰囲気のいい温泉旅館など、親孝行することができた。

# 「ありがとう、しげーさん～水木しげる先生を偲ぶ会～」の開催について

平成28年2月23日  
まんが王国官房

ふるさと鳥取県の発展に多大な御貢献をいただいた水木しげる先生が、昨年11月30日に御逝去されました。水木先生の御遺徳を偲び、感謝の気持ちをお伝えするため、「偲ぶ会」を下記のとおり地元境港市で開催します。

- 1 日 時  
平成28年3月8日(火) 14時～15時30分(予定)
- 2 会 場  
境港市文化ホール(400席)
- 3 参加者  
一般参加者/関係者/報道関係者
- 4 主 催  
鳥取県/境港市
- 5 共催・協力  
共催：境港市観光協会/境港商工会議所/水木しげるロード振興会 協力：境港記者会
- 6 内 容

## (1) プログラム

開会	・オープニング映像上映(1～2分) ・黙祷 ・送る言葉(弔辞)… 知事、境港市長
映像上映	・「水木しげる先生を偲んで(仮称)」上映(中海テレビ制作)
作品紹介	・活弁士による水木作品「花町ケンカ大将」上演
歌舞披露	・鬼太郎音頭披露(鬼太郎音頭保存会による歌舞の披露)
座談会	・思い出語り 候補：京極夏彦氏を中心にゆかりのある方数名 ・新たな歩み 境港市による水木しげるロードリニューアルの報告
献歌	・「ゲゲゲの鬼太郎」主題歌 境港市内の中学校吹奏楽部による演奏 ・ドラマ「ゲゲゲの女房」主題歌「ありがとう」 地元アイドル・チェリップによる歌唱、その後会場参加者全員で唱和
ご遺族からのお言葉	・ご遺族代表 武良 布枝氏からお言葉を頂戴する 武良布枝氏、原口尚子氏、武良悦子氏が出席予定
閉会	・ゆかりの楽曲、照明演出で退出

## (2) ロビー、ホワイエ

受付時	・着ぐるみによるお出迎え
展示	・妖怪ポストを設置(メッセージを書いて投函) ・先生ゆかりの写真、まんが等を展示 ・ゆかりの映像、楽曲を流す

## 7 関連行事

- (1) 米子鬼太郎空港リニューアルお披露目式  
3月8日(火) 10時～10時40分 於：空港ビル2F 出発フロア
- (2) JR鬼太郎列車4両特別編成の運行  
米子駅12:32発での運行をJR西日本米子支社と調整中(着ぐるみの乗車を検討)
- (3) 水木しげる記念館  
①入館料無料、②開館時間の1時間延長(午後6時まで)、③入館者来館オリジナルグッズ  
先着1000名プレゼント
- (4) 水木しげる先生特別展(東京本部実施)  
3月7日(月)・8日(火) とっとり・おかもま新橋館 2階 催事スペースで実施  
主な内容：『水木しげる 人生絵巻』展示、複製原画20枚パネル展示

# 米子鬼太郎空港リニューアルお披露目式について

平成28年2月23日

まんが王国官房  
交通政策課

平成22年4月に「米子鬼太郎空港」と愛称決定後、その愛称に相応しい空港となるようキャラクターで空港内の賑わいを創出してきたところです。このたび、装飾のデザイントーンを統一して刷新するほか、公益財団法人日本交通文化協会によるパブリックアート作品が設置されますので、下記のとおりお披露目式を実施します。

## 記

### 1 整備の概要

#### (1) 装飾のリニューアル

手荷物受取所・到着ロビー天井画

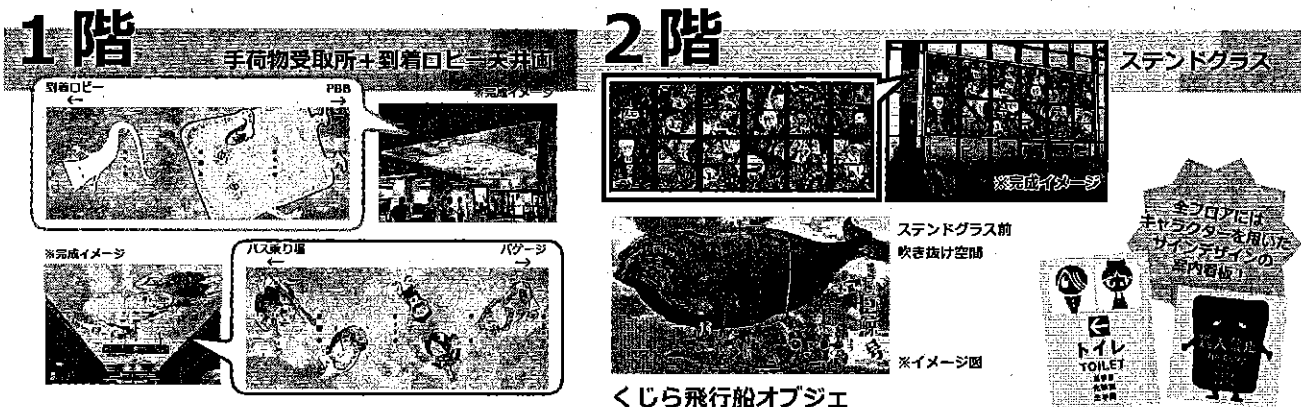
「くじら飛行船オブジェ」・「新飛行機乗り鬼太郎オブジェ」の設置

キャラクターを用いたサインデザインで案内看板を統一

#### (2) パブリックアート作品の設置

・公益財団法人日本交通文化協会が実施しているパブリックアート寄贈事業の一環

・駅や空港をはじめ、学校、病院、行政施設、企業、劇場などのパブリックスペースに、ステンドグラスや陶板レリーフ、彫刻などを設置する運動を全国で進めている



### 2 リニューアルお披露目式

#### (1) 日時

平成28年3月8日(火) 午前10時00分～10時40分

#### (2) 場所

米子空港ビル2階出発フロア

#### (3) 主催

鳥取県/米子空港利用促進懇話会/米子空港ビル株式会社

#### (4) 主な内容

- |            |                                |
|------------|--------------------------------|
| ア 主催者挨拶    | 鳥取県知事 平井伸治、米子空港利用促進懇話会会長 坂口清太郎 |
| イ 来賓祝辞     | 鳥取県議会議長 斉木正一、(公財)日本交通文化協会ほか    |
| ウ 除幕       | ステンドグラスとくじら飛行船の除幕              |
| エ 装飾内容紹介   | (株)水木プロダクションほか                 |
| オ 水木プロから一言 | 武良布枝氏                          |

# 伯耆国「大山開山1300年祭」準備委員会の設立について

平成28年2月23日  
西部総合事務所地域振興局

平成30年の大山寺開創1300年を、大山の魅力を再認識し情報発信する好機と捉え、大山のみならず伯耆国を広域的に売り出すための推進組織『伯耆国「大山開山1300年祭」準備委員会』が去る2月9日に設立されました。

## 1 組織の概要

### (1) 目的

鳥取県の名峰「大山」が平成30年に開山1300年を迎えるに際して、官民が一体となって、歴史や文化、自然、食などの「大山」の多様な魅力を磨き上げ、国内外へ情報を発信するなど「大山」のブランド化を推進し、県民の誇りの醸成と賑わいの創出に繋げるための取り組みを企画し、必要な調整を行うこと。

### (2) 事業

伯耆国「大山開山1300年祭」の事業計画案の策定、関係機関との連絡調整、機運醸成及び情報発信

### (3) 構成

ア 委員 42名（下表の組織の実務者や若手職員により構成）

区分	組織
行政	県、米子市、大山町、西部地域振興協議会、中部ふるさと広域連合
観光	県観光連盟、大山観光局、米子市観光協会、境港市観光協会、南部町観光協会、鳥取中部観光推進機構
経済・産業	商工会連合会、中小企業団体中央会、商工会議所（米子、境港、倉吉）、経済同友会西部地区、農業協同組合（西部、中央）、米子青年会議所、西部中小企業青年中央会
歴史文化	有識者（大原俊二氏、鷲見寛幸氏、福島多暉夫氏）
NPO等	大山中海観光推進機構（大山王国）、大山寺、大神山神社、大山悟道場、西部経済研究会、祈りの山『大山さん』を守る会、山陰コンテンツビジネスパーク協議会、グラウンドワーク大山森山
元気のある若手の活動者	皆生温泉旅館組合青年部、地域おこし協力隊（米子市、大山町、倉吉市）、日本国スポーツ観光マイスター（小原工氏）、県トライアスロン協会

### イ アドバイザー 7名

高橋広行氏（株式会社ジェーティービー代表取締役社長）、辰野勇氏（株式会社モンベル会長）、稲田二千武氏（ファミリーナダ株式会社代表取締役）、澤志郎氏（日本交通株式会社取締役社長）、山田桂一郎氏（日本エコツーリズム協会理事）、尾谷憲一氏（県観光アドバイザースタッフ）、杉本良巳氏（米子市歴史館運営委員会委員長）

### ウ 役員等

- ・会長 西部総合事務所長
- ・副会長 米子市経済部長、大山町副町長、鳥取県経済同友会西部地区常任幹事
- ・事務局 西部総合事務所地域振興局西部観光商工課

### (4) その他

準備委員会設立に併せて開催した設立記念フォーラムでは、記念講演（講師 井沢元彦氏）及びパネルディスカッションを実施し、約270名の方々が来場されました。

## 2 今後のスケジュール等

### (1) 事業計画案の策定等

ア 平成28年9月を目途に事業計画案を策定するため、準備委員会に加え、歴史、環境、観光、食の4分野でワークショップを実施する。

・準備委員会の開催 4回程度（第2回：平成28年3月11日開催予定）

・ワークショップの開催 2回程度

イ 具体的な事業計画の作成を進める一方で、1300年祭に対する期待感を高めるとともに、イベント開催や情報発信などにより、「大山開山1300年祭」を積極的にPRしていく。

### (2) 実行委員会の設立（予定）

事業計画策定後、H28年10月を目途に準備委員会メンバーを拡大し、各団体の代表による実行委員会を組織する予定である。

### (3) 大山寺開創行事（参考）

平成29年 開白法要、平成30年 開創法要、平成31年 結願法要